

事例 No.	44	人口規模	80万人以上	地域ブロック	九州 沖縄	事業タイプ	交流 イベント	事業主体	その他
<b>事業名</b>	新たな出会い応援事業								
<b>実施地方公共団体名</b>	福岡県								
<b>特徴・ポイント</b>	独身者に対し、出会いの機会を提供する企業・団体を募集・登録し、登録団体が自ら創意工夫し、出会いの場となるイベント等を実施する。登録団体の活動はボランティアであり、金銭的支援は行わない。								
<b>事業のねらいと内容</b>	<p>【ねらい】 ・少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化への対策として、出会いの機会の提供による結婚のきっかけづくりを行うとともに、社会全体で結婚を応援する気運の醸成を図る。</p> <p>・薄れつつある地域の仲人的機能の復活</p> <p>【内容】 ・ボランティアで独身者に対し出会いの場を提供する企業・団体を「出会い応援団体」として募集・登録</p> <p>・応援団体は団体間の交流を中心に、自主的にパーティ等のイベントを企画・実施</p> <p>・「出会いプランナー」の設置(応援団体への企画の提示・運営のアドバイス、団体間のコーディネート、団体へのイベント情報の提供・イベント参加者募集のサポート、個人情報保護等の研修等を行う)</p>								
<b>導入・実施の背景・経緯 (事業の必要性)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未婚率の上昇</li> <li>・子育て等に関する県民意識調査(平成15年、福岡県) 独身でいる理由「適当な相手にめぐり合わないから」... 57.1%</li> </ul>				<b>導入・実施に際して苦労した点</b>				
<b>事業の効果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出会い応援団体登録数:149団体(H19.3.31現在) 目標:200団体(平成19年度末) 当初目標100団体を初年度(平成17年度)に達成したため上方修正</li> <li>・イベント等への延べ参加者数2,043名(H19.2.15現在)</li> </ul>				<b>実施にあたってのネック をどのように解決したか</b>				
<b>事業のアピールをどのように行なったか</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県及び事業委託先の(財)福岡県地域福祉財団のHP等 広報媒体を活用</li> <li>・各種団体の会合等でのPR</li> <li>・出会い応援団体優良団体の表彰</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・出会いプランナーの確保 結婚相談等に関する知識や企画の経験を持つ人物の確保は金銭面も含め難しく、イベント実施の経験があり、事業のコーディネートに優れた人物を非常勤で採用。</li> <li>・イベント等を企画するノウハウ 出会いプランナーによる企画の提示・アドバイス。団体代表者を集めての交流会・模擬パーティの実施。</li> <li>・応援団体への金銭的支援は行わない 事業の趣旨を理解いただく。イベント参加者からの実費徴収を可とする</li> </ul>				
<b>必要な協力先・実施主体とその確保策</b>	<p>(必要な協力先) 登録団体</p> <p>(確保策) 農協、漁協、商工会、商工会議所等の団体や男女の偏りが多い職場(保育所、自衛隊)等への働きかけ</p>								
<b>概算事業費 (千円/年度) 平成18年度予算</b>	4,076千円 (一般会計のみ)				<b>問い合わせ先</b>		所属部署:福岡県保健福祉部子育て支援課スタッフ TEL:092-643-3311 (直通) FAX:092-643-3260		